



3年生から6年生への応援メッセージ

センター試験も間近に迫り、受験勉強に追い込みをかける6年生に向け、今年も中学3年生が「桜の木」や「達磨」をモチーフに応援メッセージを制作して6年生の各クラスに寄せてくれました。中高一貫校である「市立」に良き伝統が根付いてきています。



各クラスを回り、中学生の作品を見ると共にメッセージを読ませてもらいました。後輩一人ひとりが先輩のことを思いやり、心を込めて書かれている内容に感動しました。「自分の努力を信じて、ベストを尽くしてください。」「受験勉強、私たちの期末試験の何百倍も大変だと思います。頑張ってください。」「Believe own way」など、応援歌まで飛び出すクラスもありました。中高生が共に微笑む姿は心に残りました。…6年生も後輩から多くの元気と勇気をも

らったことと思います。どうぞ、6年生のみなさん、この冬休みは第一志望校に向けて健康に留意し、悔いを残すことなくしっかりと受験勉強に取り組んで下さい。6年生に心温まるエールを送ってくれた3年生には心から感謝します。

ー校長から6年生へのメッセージー

「この時期はあせって大量の知識を詰め込むのではなく、センター試験をシュミレーションして淡々と取り組み、60～80分間、集中できる力を養うこと。」

生徒の手による東京修学旅行、見事に終了！

3年生は、12月1日から3日まで東京へ修学旅行に行きました。今年是一日目、劇団四季「ライオンキング」を鑑賞した後、新たなメニューとして東京湾サンセットクルーズを行いました。東京湾からの夜景は素晴らしく美しいもので、船で食べる豪華なディナーと相まって生徒たちには大変好評でした。二日目の班別自主研修では進路目標などを踏まえて、班ごとに東京大学、東京証券取引所、日本テレビなどを訪問し、有意義な研修をすることができました。三日目は、国会議事堂、日本科学未来館、お台場へ行きました。

今年も多くの成果を残すことができました。特に素晴らしかった点は実行委員を中心に生徒の手でルールを守り、規律ある修学旅行をみんな元気で見事に実施できたことです。中学校の修学旅行においても生徒会活動を基盤に良き伝統が築かれつつあります。

今、生徒は東京での体験をもとに、総合的な学習『IDタイム』で将来の職業や進路についての考えをさらに深めているところです。3学期には中学校生活の集大成として行われた修学旅行の成果について各クラス・グループ別に発表を行い、生徒が確かな目標を持ち、高校進学できる取り組みを行います。

